

愛知県・市町村人口問題対策検討会議
第2回地域産業振興ワーキンググループ

後継者育成・採用力強化支援に係る施策案について

2026年2月12日（木）

※本資料記載の予算・事業内容等については、現在、審議・検討中であるため、今後変更となる可能性があります。

目次

- 1 これまでのWGでの活動について
- 2 愛知県における施策について
 - ・中小企業後継者育成事業
 - ・中小企業採用力強化支援事業
- 3 市町村における施策について
- 4 2026年度のWGについて

1 これまでのWGでの活動について

・これまで下記のとおり、市町村へのヒアリング・アンケート、第1回WGを実施。

時期	内容
4月24日～5月16日	県による11市町村への訪問ヒアリング
5月30日～6月13日	県による11市町村へのアンケート
7月3日～7月7日	第1回WGに向けた事前ミーティング（オンライン）
7月17日	第1回WG（現地・オンライン併用）

・市町村からの意見も踏まえ、2026年度に向けては以下の2つの取組について検討を進めていくこととした。

① 中小企業後継者育成事業

- ・円滑な事業承継に係る事業が良い。
- ・事業承継を契機とした企業変革への取組を支援し、事業承継をチャンスと捉えられるような機運を醸成してほしい。
- ・後継者同士のコミュニティを組成してほしい。

② 中小企業採用力強化支援事業

- ・地元の企業をもっと知ってもらうべき。
- ・企業のブランディング、魅力発信は重要な話である。
- ・県外で開催される就職フェア等への出展支援があると良い。

11市町村からの
主な意見

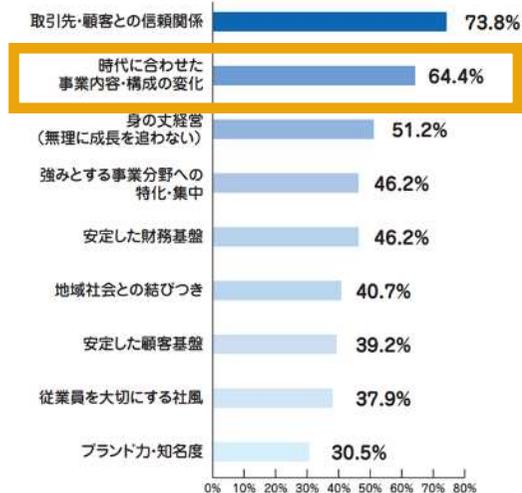
2 愛知県における施策について（中小企業後継者育成事業）

中小企業後継者育成事業 予算額：33,378千円

事業の趣旨・目的

- ✓ 物価高、人手不足、デジタル化など厳しい経営環境において、時代に合わせた事業の見直しが、ますます重要。企業の存続に必要な知識習得と能力育成など**後継者の成長を支援し、円滑な事業承継を促進**。
- ✓ 本事業の成果を広くPRすることで、**早期事業承継の機運を醸成し、廃業を防ぎ、雇用の維持・創出に繋げる**。

100年以上に渡り事業を継続できた理由（複数回答）



注：母数は有効回答企業1085社

出典：株式会社帝国データバンク「100年経営企業」アンケート調査

【経営者として身につけるべき知識・能力】

企業存続に必要な分析・判断能力

- ・ 業界の動向、見通しなどを踏まえた自社の経営環境の分析
- ・ 経営戦略・マーケティング分析
- ・ 企画立案

外部育成

経営者として求められる能力

- ・ リーダーシップ
- ・ 実行力
- ・ 判断力

内部育成
外部育成

【中小企業庁】令和7年中小企業の親族内承継に関する検討会 中間とりまとめ 参考資料

2 愛知県における施策について（中小企業後継者育成事業）

事業概要

① キックオフセミナー

事業承継後の経営や企業変革の具体的な事例を共有するとともに、②のプログラムをPR

- 対象：後継者及び後継者候補・現経営者・市町村・支援機関・金融機関
- 会場：名古屋市内
- 定員：100人（オンライン併用）
- 内容：先輩後継者の講演
パネルディスカッション
②のプログラム説明

② 後継者企業変革プラン策定支援プログラム

ワークショップ形式で企業変革（社内改革・改善、新規事業開発等）の考え方や実践方法を学び、専門家等によるフォローを受けながら、企業変革プランを策定するとともに、後継者同士のコミュニティを組成

- 対象：中小企業の後継者及び後継者候補（承継後5年未満の経営者含む）
- 場所：県内4地域（例：尾張・海部、知多、西三河、東三河）
- 定員：各地域 20人（合計80人）
- 内容：ワークショップ6回（1回/月）、企業変革プランの策定

2 愛知県における施策について（中小企業後継者育成事業）

事業概要(続き)

③ 後継者シンポジウム

②の優秀なプランの表彰を始め本事業の成果や後継者支援の知見を共有するとともに、参加者同士のネットワーキングを実施

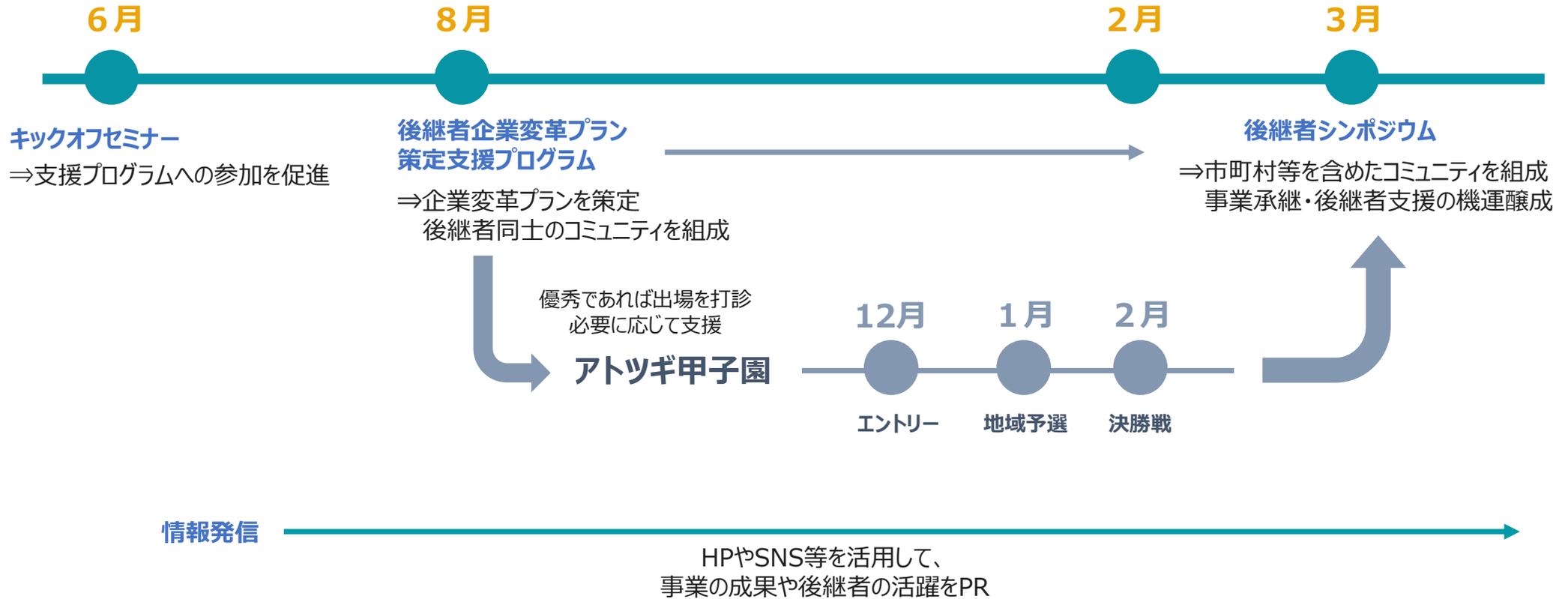
- 対象：後継者及び後継者候補・現経営者・市町村・支援機関・金融機関
- 会場：名古屋市内
- 定員：200人（オンライン併用）
- 内容：基調講演
 - ②の支援プログラムの優秀者の表彰・ピッチ
 - 先輩後継者（アツギ甲子園ファイナリスト等）のピッチ
 - ネットワーキング

④ 情報発信

HPやSNS等を活用して①～③の成果や後継者の活躍を発信

2 愛知県における施策について（中小企業後継者育成事業）

事業スケジュール（想定）



(参考) 第6回アトツギ甲子園 中部ブロック大会について

- 日時：2026年1月23日(金)
- 場所：中日ホール&カンファレンス
- 出場者 15名 うち**愛知県 10名**
- 決勝大会に進む3名は、全て愛知県の後継者**

中部経済産業局長賞

飴は人をつなぐ。
小さなひとつぶで、より良い
未来へ踏み出す挑戦。



株式会社ナカムラ（名古屋市）
中村 慎吾氏
菓子食品飲料の企画販売卸売り

優秀賞

石を五感で感じる新体験
～石の価値をすべての人に
届ける～



有限会社稲垣石材店（岡崎市）
稲垣 遼太氏
墓石、石像、神社仏閣の石製品製
造販売、石工事請負業

父の技術と想いを、ブランド
の力へ。ハナロロが起こす、
サステナブル革命



有限会社タキコウ縫製（岡崎市）
滝川 昇吾氏
ビーズクッションの製造・販売

中部ブロック大会の
アーカイブは以下から



決勝大会の観覧申し込みは
以下から



2 愛知県における施策について（中小企業後継者育成事業）

市町村に協力等をお願いしたい内容

皆様と、一緒に後継者を応援して、地域を盛り上げていきたいと考えています。

以下について、是非、ご協力をいただけると幸いです。

- ✓ 後継者・後継者候補の掘り起こし
- ✓ 様々な媒体を通じた本事業の案内
- ✓ 本事業の説明・周知の機会の提供

2 愛知県における施策について（中小企業後継者育成事業）

本事業についてもっと詳しく聞きたい
事業承継支援や事業承継で困っている
お気軽にご連絡ください

【連絡先】

愛知県経済産業局中小企業部

中小企業金融課 経営支援・調整グループ

担当：伊藤・野間

電話：（052）954-6332

メール：kinyu@pref.aichi.lg.jp

2 愛知県における施策について（中小企業採用力強化支援事業）

中小企業採用力強化支援事業

予算額：30,723千円

事業の趣旨・目的

- ✓ 県内中小業企業が認知度向上のための手法を学び、身に付けたノウハウを県外の就職・転職フェアへの出展等の採用活動に生かす取組を支援することで、**県外からの人材の移住促進**と、**不足する産業人材の確保を推進**。

事業概要

① 中小企業向けセミナーの開催

企業が自社ブランディングの方法やSNSの活用手法を学び、求職者に対する認知度を向上させるためのセミナーを開催する。

▶開催コース：ブランディングコース（自社ブランディングの方法を学ぶ）

SNS活用コース（自社の魅力を発信するためのSNS活用手法を学ぶ）

▶開催回数：各コース2日×県内5地域（尾張、知多、西三河、東三河、新城設楽）

1日目は講義（オンライン）、2日目はグループワーク等（対面）を想定。

② 伴走型支援

採用活動に課題を抱えている企業を支援するため、採用戦略立案から内定者のフォロー設計まで専門家による伴走型支援を実施する（企業のニーズや理解度等に合わせた個別支援）。

▶対象者：①のセミナー参加企業のうち30社

▶支援回数：2～3回程度/社

2 愛知県における施策について（中小企業採用力強化支援事業）

事業概要(続き)

③ 採用活動への支援

伴走型支援により身に付けたノウハウ等を生かし、県外で開催される就職・転職フェアへの出展（オンライン含む）等、実際の採用活動に係る支援を行う。

- ▶対象者：②の伴走型支援の参加企業（30社）
- ▶支援内容：企業が実際に行う採用活動への助言及び採用活動に要する経費への支援
- ▶対象経費：・県外で開催される就職・転職フェア（オンラインを含む）への出展料
 - ・就職情報サイトへの掲載料
 - ・ダイレクトリクルーティングサービスの利用料 等
- ▶支援率：対象経費の1/3以内
- ▶限度額：200千円/社

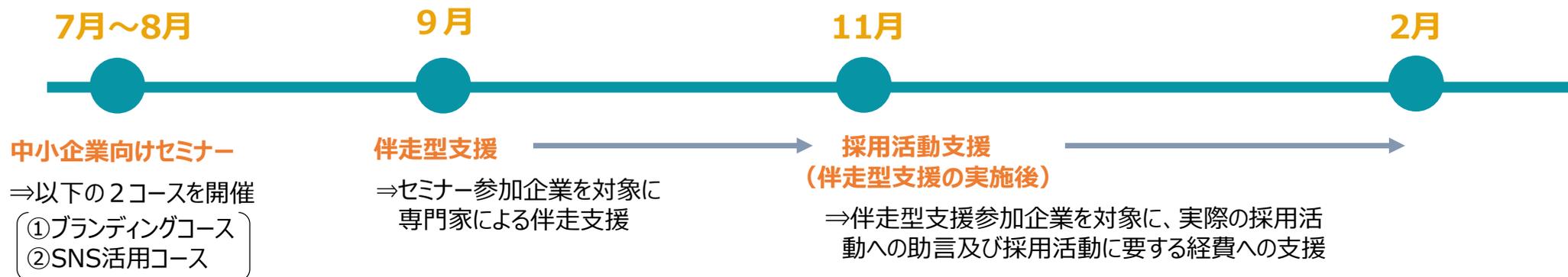
<企業選定方法>

応募企業数が想定より多い場合は、①所在地（人口減少率）②業種（有効求人倍率）に配慮の上、選定予定。

※同一市町村に偏らないよう配慮する。

2 愛知県における施策について（中小企業採用力強化支援事業）

事業スケジュール（想定）



市町村に協力等をお願いしたい内容

- ✓ セミナー及び伴走型支援に係る調整・広報等
(地元企業への周知・広報、セミナー会場確保への協力等)
- ✓ 事例の横展開【伴走型支援実施後】

3 市町村における関連施策について

中小企業後継者育成事業関連

市町村	事業概要
岡崎市	<p>事業承継支援事業 中部経済産業局の「中部地域における自治体を中心とした自走可能な事業承継支援体制構築事業」に参画しながら、各支援機関の事業承継に関する取組や課題を理解し、市内における中小企業の円滑な事業承継のための支援体制の整備を図る。「第6回アトツギ甲子園」に4名の事業者がエントリーした実績を一過性のものとせず、後進アトツギの掘り起こしに取り組む。</p> <p><実施事業></p> <ul style="list-style-type: none">・岡崎市事業承継ネットワーク会議の開催・事業承継個別相談会の開催（令和6年4月～月1回開催）・アンケート調査（現経営者・後継者を対象に実施済）・ヒアリング調査（後継者・後継予定者を対象に実施済）・セミナーの開催（令和8年3月実施に向け計画中）・プッシュ型支援（個別相談会への誘導や施策紹介がメイン）
新城市	<p>創業支援事業 起業による新たなビジネスや雇用の創造、事業承継を契機とした第二創業を促進するため、起業者及び創業又は第二創業者に対して補助金を交付する。</p> <ul style="list-style-type: none">・補助対象経費：設備費、広告宣伝費等・補助額：補助対象経費の1/2以内（上限20万円）

3 市町村における関連施策について

中小企業後継者育成事業関連

市町村	事業概要
田原市	<p>田原市中小企業者総合支援事業補助金 市内において、中小企業者が円滑な事業承継を図るため、専門家の派遣・相談会の開催等により休業及び廃業を抑制するために要する経費を補助する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助対象企業：市内に活動の本拠として事業所を有し、5年以上事業実績のある中小企業者で、事業承継を検討している者かつ既存事業の継続発展及び事業の多角化により従業員の雇用の維持を図る者 ・補助対象経費：事業承継に要する経費（初期診断料、課題分析費用、事業承継計画の作成費用、譲渡価格の算定費用、企業概要書の作成費用、M&A計画の策定費用、マッチングの登録手数料等） ・補助率：50%（上限額：500千円、下限額：100千円）
設楽町	<p>創業支援事業 事業者の高齢化・後継者不足が深刻化する中、地域の雇用・産業を維持し、持続的な地域経済を形成するため既存補助事業の特産品開発事業や販路拡大支援事業、創業支援事業の他、新たに事業継続支援を追加する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①特産品開事業支援：補助率2分の1以内・限度額50万円 ②販路拡大支援：補助率2分の1以内・限度額20万円等 ③創業支援：補助率2分の1以内・限度額100万円 ④事業継続支援：補助率2分の1以内・限度額200万円及び固定資産税相当額（補助限度額10万円）

3 市町村における関連施策について

中小企業後継者育成事業関連

市町村	事業概要
東栄町	<p>(仮称) 設備入替・地域資源活用補助金</p> <p>町内中小事業者の設備更新・環境改善を通じて、効率化・省エネ・付加価値の向上を図る。地域資源を活用した“町内・町外”双方への発信力を強化し、「東栄町ブランド」の確立を後押しする。また、主要設備導入を補助することで事業の基盤を固め、販路拡大、雇用増進に積極的に取り組める環境を作り出すことで、高齢化に伴う廃業を減らし、事業継続の一助とする。</p> <p>これまで町を支えてきた事業者が雇用拡大や販路拡大をより積極的に行えることで税収の底上げとなり町全体の活性化へ繋げることができるほか、地域雇用の維持・拡大および若年層・Uターン者・Iターン者の活躍機会を創出できる。商工会を中心とした町内産業（林業・観光・製造・飲食など）との連携を促進し、地域循環型経済の基盤を強化することで長期的な発展を目指す。</p>

3 市町村における関連施策について

中小企業採用力強化支援事業関連

市町村	事業概要
西尾市	<p>西尾市雇用推進協議会 市内企業の雇用・採用活動を支援するため、他市やハローワーク等と共催で合同企業説明会を開催し、求職者との出会いの場を提供する。 さらに、国が推進する「地域の人事部」事業を始動し、市内企業の採用部門・商工団体・金融機関等との連携を深め、先進事例や採用ノウハウの情報共有、セミナー開催などを展開する。</p>
新城市	<p>新城市雇用創造協議会 若者や子育て層の女性が働きやすい環境を目指し、セミナーや求人説明会等を実施しながら働き方改革の促進と雇用の創出をする。</p> <p>地域の人事部組織構築準備事業 地域の人事部組織構築に向けて地域おこし協力隊を地域キャリアコンサルタントとして採用し、事業者訪問や地域との交流を図りながら中核人材の採用・育成・定着を支援する。</p>
東栄町	<p>東栄町お仕事見学会 NPO法人プラットフォームに通う18-35歳の若者を東栄町へ招き、部員とともに会員事業所にて職場見学、業務の体験をしてもらい、東栄町で働きながら暮らすことをイメージしてもらうことで町外からの移住、会員事業所への就職を促すことで地域の雇用不足解消の一助とする。</p>

3 市町村における関連施策について

中小企業採用力強化支援事業関連

市町村	事業概要
田原市	首都圏人材確保支援事業 田原市内へのUIターン促進と中小企業等の人材確保に資することを目的に、愛知県の「移住支援事業・マッチング支援事業・地方就職学生支援事業」等と連携して、東京圏から市内に移住して就業又は起業した者に対し「移住支援金」を、東京圏から市内に移住して就業した者に対し「地方就職支援金」を支給する。 ・移住支援金：東京23区（在住者又は通勤者）および東京圏から田原市に移住し、都道府県が運営するマッチングサイトに掲載された法人に就業した方等に、移住支援金を交付 ・地方就職支援金：東京圏内に居住し、かつ本部が東京都内にある大学等の東京圏内のキャンパスに在学する学生で、卒業・修了後、田原市に移住し、県内を勤務地とする企業に就業する方が、地方で行う就職活動に要する交通費や、移住に要する移転費に、支援金を支給。
	田原地域企業説明会 求職者の就職支援と市内企業の人材確保のため、企業説明会及び面接対策ビデオセミナーを開催する。 ・対象者：正社員・パート・アルバイトとして田原市内での勤務を希望する方 ・参加企業：田原市内に本社または事業所のある企業等 ・開催時期：8月及び2月（予定）
	たはら企業フェア 市内在住・在学の高校生等に、田原市内の魅力ある中小企業者等を広く紹介し、将来的に田原市への進学・就職・定住・Uターン就職等につなげ、人材・担い手の確保や人口流出防止を図る。 ・対象者：市内在住・在学の高校生等 ・参加企業：田原市内に本社または事業所のある企業等 ・開催時期：3月上旬（予定）

4 2026年度のWGについて

- ・2026年度においては、県の後継者育成事業・採用力強化支援事業や市町村の関連する施策の進捗状況等を共有し、構成員市町村よりご意見をいただき、事業効果の最大化を目指す。
- ・また、後継者育成・採用力強化以外での課題に対する新たな施策について、2027年度からの実施に向けて検討を進めていく。

	2026年2月	3月	2026年度
愛知県・市町村 人口問題対策検討会議		● 会議開催	(未定)
地域産業振興WG	● 第2回WG		<div style="text-align: center;">  <p>後継者育成事業/採用力強化支援事業の実施</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;"> <p>●</p> <p>第3回WG (年度前半)</p> <p><主な議題 (想定)></p> <ul style="list-style-type: none"> ・県の両事業及び市町村の関連施策の進捗状況の共有等 ・新たな施策(2027年度～)の検討 </div> <div style="text-align: center;"> <p>●</p> <p>第4回WG (年度後半)</p> <p><主な議題 (想定)></p> <ul style="list-style-type: none"> ・県の両事業及び市町村の関連施策の進捗状況の共有等 ・新たな施策の説明・情報共有 </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  <p>必要に応じてメール等により照会、オンラインミーティング等</p> </div>